



第9号

こだま

気仙沼市立月立小学校
学校だより
令和4年12月23日発行
文責:月立小学校 教頭
TEL:0226(55)2260

明日から冬休みに入ります。



明日から冬休み、本日が令和4年の最後の授業日になりました。令和4年度は、あと3ヶ月ありますが、令和4年は、今日が最後の授業日となりました。夏休みが終わって本日まで82日間、子供たちは、学習面・生活面等様々な体験をとおして多くの大切なことを学び、成長した姿を見せてくれました。子供たち本人の努力もあります。様々な教育活動におきまして、保護者や地域の皆様からいただきました御理解と御協力によるところも大きかったと感じています。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、いよいよ明日からは冬休みが始まります。御家庭で一緒に過ごす時間が長くなりますが、来客の多い年末年始は、「社会と関わる学習」の絶好の機会となります。大掃除・年末年始の準備等、家事を手伝うことは、子供たちに働くことの大切さや喜びを感じ取らせるとともに、家族の一員としての自覚をもたせることにもつながります。また、来客への対応等は、社会性を養うよい機会ともなります。

家族での触れ合いを十分に深め、心に残る冬休みになることを願っています。

Happy holidays! よい年末年始、よいホリデーシーズンをお過ごしください。



左上のの写真から時計回りに「閉講式での演舞」→「記念撮影」→「感想発表」→「新月公民館まつりでの演舞」

12月6日(火)に令和4年度鹿踊親子教室の閉講式を行いました。2月の生活・総合発表会の中でも発表をするのですが、これまでの取組に、一つ区切りを付けることができました。発表の機会は、新月公民館まつりの1回でしたが、保護者や地域の皆様の前で演舞することができ、御声援いただくとともにたくさんのお励ましの言葉をいただきました。子供たちにとって、かけがえのないすばらしい経験をすることができた公民館まつりでした。

6年生の二人にとって、伝承館での最後の舞台となりました。その演舞する姿を見ながら、これまで、しっかりと下級生をリードしてきた二人の姿が思い浮かびました。鹿踊でもリーダーとしてのすばらしい取組を見せてくれた二人でした。

閉講式の最後に、参加した子供たち全員が感想を発表しました。全員に共通していたのは保存会の皆様と自分のお父さん、お母さんをはじめ、全ての保護者の皆様に感謝の気持ちを伝えたことでした。

この親子教室の中で、鹿踊だけでなく、感謝の気持ちをしっかりと伝えることや地域の伝統・文化を守り継承していくことの大切さも学ぶことができた子供たちでした。

御指導いただきました早稲谷鹿踊保存会の皆様、支えていただきました保護者の皆様や地域の皆様、感謝いたします。ありがとうございました。

【児童の感想】

- ・ 僕は、鹿踊親子教室に「もっとうまくならないと」と思って参加していました。最初はうまくできなかったけれど、続けていくうちにどんどんうまくできるようになってきたのでうれしかったです。(5年生)
- ・ 鹿踊親子教室をとおして、更に鹿踊への関心が深まりました。もっとうまくなりたいと思っています。(6年生)



御支援、ありがとうございます。

左から「蕎麦の実収穫」→「ミシン学習」→「蚕の繭からの糸とり」

月立小学校では、「ふるさとに誇りをもった」児童の育成を目標に、保護者の皆様や地域の皆様等、たくさんの方々に御協力と御支援をいただきながら教育活動に取り組んでいます。本当に、たくさんの場面で、たくさんの方々に御協力をいただいています。今回は、その中でも三つの取組を紹介します。

【3・4年蕎麦の実の収穫（総合的な学習の時間）】

刈り入れし、乾燥させておいた蕎麦から蕎麦の実を収穫しました。田村泰さんと吉田勝彦さんに教えていただきながら、収穫作業を進めました。御持参いただいた「唐箕（とうみ）」も使いながらの選別→収穫でした。収穫量は、何と、16.4kgも……。実際に食べるのが楽しみです。

【5・6年ミシン学習（家庭科）】

5年生がクッションカバー、6年生がトートバックをそれぞれ作製しました。こだま隊の皆さんに、ほぼ、マンツーマンでミシンの使い方を教えていただきました。何台ものミシンと子供たちを担任一人が、同時に指導するのは、かなり厳しいものです。頭では、使い方を理解している子供たちも、実際に操作するととなると……。本当に助かりました。学習の終わりには、全員がすばらしい作品ができました。

【3・4年蚕繭からの糸取り】

西城道夫さんに御指導いただきながら蚕の繭からの糸取りを体験しました。とても根気のいる作業でしたが、全員がしっかりと取り組むことができました。絹糸がどのようにして作られるのか、体験を通して理解することができました。

今話したい誰かがいる

文部科学省より以下について、保護者の皆様に依頼するよう指示がありました。

- ・「冬休み中のお子さんの見守り」をお願いします。
- ・「お子さんが悩みを抱えている、あるいは普段と明らかに異なる、その様なときには、学校や過日お配りしましたチラシ（右写真）上の相談先に御連絡いただきますよう」、お願いします。

以上、よろしく願いいたします。



学校からのお願い

- ※ 冬休みは12月24日（土）～1月9日（月）です。1月10日（火）から改めて学校がスタートします。
- ※ 12月29日（木）～1月3日（火）の間は、学校閉庁となり、学校には誰もおりません。緊急に連絡をする必要がある場合には、学校緊急電話050-5475-6777にお電話願います。
- ※ 冬休み中の電話対応の受付時間は、8：10～16：40となります。緊急で、この時間以外に連絡を取りたい場合には、学校緊急電話へ御連絡願います。
- ※ お子様並びに同居する御家族が、新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査等を受検する場合や受検の結果、陽性になった場合には、直ぐに（学校に）御連絡いただきますよう、お願いいたします。

1月の予定

※状況により変更になる場合があります。

- ～9日（月）冬休み
- 10日（火）学校スタート、全校集会
全校5校時限
- 11日（水）防災の日
- 12日（木）業間縦割り遊び、
書きぞめ特別練習
- 13日（金）書き初め特別練習
- 16日（月）書き初め特別練習
- 17日（火）席書大会
- 18日（水）鹿踊り

- 19日（木）会議時程
- 20日（金）会議時程
- 22日（日）飲酒運転根絶運動の日
- 23日（月）会議時程、委員会活動
- 25日（水）会議時程
- 26日（木）音楽朝会
- 27日（金）会議時程、食育学び教室
- 31日（火）会議時程
6年新城小との交流会



